



研究用試薬

ヒストファイン

第一抗体

抗ニューロフィラメントモノクローナル抗体

(動物種：マウス)

包装：50テスト(6mL)

Code：412551

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

■**特異性および抗原分布**：ヒトニューロフィラメント(NF)の70kDa および200kDa のタンパク質と反応する。ビメンチン、デスミン、ケラチンおよびグリア線維性酸性プロテインとは反応しない。NFは、脳や他の組織のニューロン、副腎髄質および神経節細胞に存在する。また、パラガングリオーマ、副腎および異所性の褐色細胞腫にも認められる。

■**クローン名**：2F11

■**抗体のサブクラス**：IgG1、 κ

■**免疫原**：ヒト脳から精製したニューロフィラメント。

■**製法**：ハイブリドーマの培養上清より得ている。

1. 内容

第一抗体・・・抗ニューロフィラメントモノクローナル抗体(動物種：マウス)。

液状。

ウシ血清アルブミン(BSA)と0.1%アジ化ナトリウムを含むリン酸緩衝生理食塩水(PBS)にて、即時使用可能な抗体濃度に希釈済み。

1バイアル中に6mLを含む。

2. 使用目的

組織・細胞中のヒトNFの染色。神経組織、神経内分泌組織および内分泌組織に由来する腫瘍の鑑別に有用。

**3. 使用方法

パラフィン包埋切片の免疫組織化学および免疫細胞化学染色に使用できる第一抗体である。

スライド上の組織切片が完全に覆われるように第一抗体を2滴(100 μ L)滴下し、常温(15-25 $^{\circ}$ C)で30分~1時間インキュベートする。**

この反応時間は、ヒストファイン シンプルステイン MAX-PO(M)を使用する場合の目安であり、他のキットを使用する場合は、研究者自身が至適反応時間を調べる必要がある。*

4. 貯法

2-8 $^{\circ}$ C保存。

5. 使用上又は取扱上の注意

ヒト由来の検体は、取扱者に感染をひき起こす危険性がある。従って、適切な取扱および廃棄法を用いるとともに、この免疫組織(細胞)化学染色法を施行するに際し、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。

6. 主要文献

- (1) Shelanski, M. L., Leim, R. K. H.: J. Neurochem. 33: 5, 1979
- (2) Trojanowski, J. Q. et al: Hum. Pathol. 15: 248, 1984
- (3) Miettinen, M. et al: Ultrastr. Pathol. 4: 219, 1983
- (4) Roessmann, U. et al: J. Neuropathol. Exp. Neurol. 42: 113, 1983
- (5) Osborn, et al: Virchows arch. 40: 141, 1984
- (6) Osborn, et al: Am. J. Pathol. 122: 433, 1986
- (7) Van Muijen, et al: Human Pathol. 16: 590, 1985

■**研究用としてのみ使用すること。**